

船舶事故調査報告書

平成21年9月10日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	転覆
発生日時	平成20年9月21日 10時50分ごろ
発生場所	香川県多度津町高見島高見港南防波堤灯台から真方位161° 2,700m付近（概位 北緯34° 17.1′ 東経133° 41.5′）
事故調査の経過	平成20年10月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 乗組員等に関する情報	モーターボート ^{しおた} 塩田丸、5トン未満 280-19699香川、個人所有 6.67m (Lr) × 1.56m × 0.53m、FRP ディーゼル機関、8.83kW、不明 船長 男性 69歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和55年7月18日 免許証交付日 平成20年10月3日 （平成25年2月3日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	不明
事故の経過	本船は、船長が1人で乗船し、平成20年9月21日10時00分ごろ、香川県三豊市詫間港を出港し、同県多度津町高見島沖で魚釣り中、10時40分ごろ雷雨となったので釣りをやめ、同釣り場から詫間港に向けて帰途についた。 本船は、10時50分ごろ志々島北東500m付近で、突風を伴う強風を受けて転覆した。
気象・海象	気象：天気 雨、風向 不明 事故当時、突風が吹いていた。 海象：荒波（波高：不明） 特記事項：高松地方気象台の発表では、四国中讃地区の陸上部では、ガストフロントによる突風を伴う強風が吹き、家屋などに被害が発生した。 また、事故当時、香川県多度津港から三豊市三崎沖にかけて強風が吹き、本船を含む6隻が転覆し、1人が死亡した。
その他の事項	救命胴衣を着用していた船長は、転覆した本船の船底にはい上がっていたところを、11時10分ごろ航行中の漁船に発見、救助され、本船は同漁船によって志々島にえい航された。

分析	<p>乗組員等の関与 なし</p> <p>船体・機関等の関与 なし</p> <p>気象・海象の関与 あり</p> <p>判明した事項の解析 本事故は、船長が釣りを行っていたところ、天気の急変が予想されたので釣りをやめ、詫間港に向けて帰航中、突風を伴う強風を受けて転覆したものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が天気の急変による突風を伴う強風を受けたため、転覆したことにより発生したものと考えられる。</p>